



第84期 中間報告書

2023年4月1日から2023年9月30日まで

株主の皆様へ



私たちは「娯楽を通じて人々を笑顔にする会社」として、どなたにでも直感的に楽しんでいただける「任天堂独自の遊び」を提供することを目指しています。この独自の娯楽体験を実現するために、ハード・ソフト一体型のゲーム専用機ビジネスを経営の中核に置き、どのような娯楽でも「いつかは必ず飽きられてしまう」という考えのもと、世界中のすべての人々に向けて独創的な商品やサービスの提案を続けていきます。

ゲーム専用機ビジネスでは、「いつでも、どこでも、誰とでも」遊んでいただくことができる、Nintendo Switchの魅力や価値をお伝えするとともに、「スーパーマリオ」をはじめとするユニークなゲームソフトを提供していきます。

そして、この中核ビジネスを持続的に成長させるために、「任天堂IPに触れる人口の拡大」を基本戦略として掲げ、

世界中に広く普及するスマートデバイスをはじめ、映像コンテンツやテーマパーク、キャラクターグッズなど、ゲーム専用機以外の分野でもお客様と任天堂IPとの接点を広げていきたいと考えています。

また、ニンテンドーアカウントを通じて、「ハード・ソフト一体型の遊び」を中心としたさまざまな娯楽体験がプラットフォームの世代を超えてつながる仕組みを構築し、お客様一人ひとりと長期的な関係を築くことに取り組んでいます。

任天堂はこれからも「娯楽は他と違うからこそ価値がある」という「独創」の精神を大切に、時代に合わせて自らを柔軟に変化させながら、当社の強みを活かしたユニークな娯楽を提案することによって企業価値の向上に努めていきます。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
古川 俊太郎



事業の経過およびその成果

当中間期(第2四半期連結累計期間)のNintendo Switchビジネスは、5月に発売した『ゼルダの伝説 ティアーズ オブ ザ キングダム』が1,950万本、7月に発売した『Pikmin 4』が261万本の販売となるなど、当期に発売した新作タイトルがそれぞれ順調に販売を伸ばしました。また、『マリオカート8 デラックス』が322万本(累計販売本数5,701万本)の販売を記録するなど、4月に公開された『ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー』の効果もあり「マリオ」関連タイトルが好調に推移しました。その他のタイトルも安定した販売状況となり、当期のミリオンセラータイトルはソフトメーカー様のタイトルも含めて16タイトルとなりました。これらの結果、ハードウェアの販売台数は前年同期比2.4%増の684万台、ソフトウェアの販売本数は前年同期比1.8%増の9,708万本となりました。

ゲーム専用機におけるデジタルビジネスでは、Nintendo Switchのパッケージ併売ダウンロードソフト



今後の見通し

ハードウェアでは、Nintendo Switchの魅力をお伝えし続けることで、「一家に一台」から「一家に複数台」、さらには「一人に一台」の普及を目指します。また、より多くのお客様に、より長くNintendo Switchを遊んでいただけるように、継続してユニークな提案を行い、販売の最大化を目指します。



が好調に推移したことに加え、追加コンテンツやNintendo Switch Onlineによる売上も増加しました。さらに、円安による為替の影響もありデジタル売上高は2,175億円(前年同期比15.8%増)となりました。

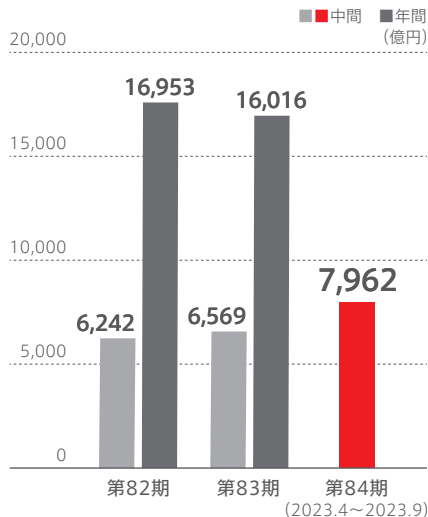
モバイル・IP関連収入等については、主に『ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー』関連の売上が当期に発生したことにより、売上高は550億円(前年同期比133.3%増)となりました。

これらの状況により、売上高は7,962億円(うち、海外売上高6,236億円、海外売上高比率78.3%)、営業利益は2,799億円となりました。また、為替差益が577億円発生したことなどにより、経常利益は3,800億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,712億円となりました。

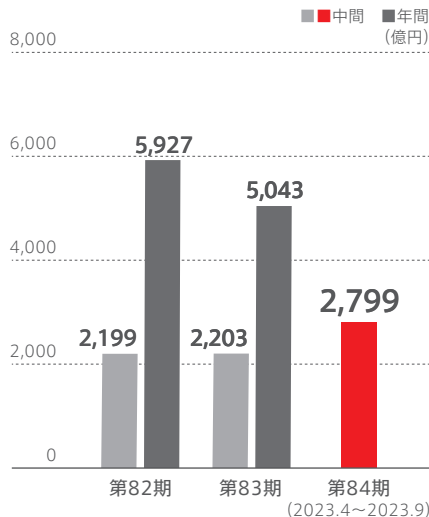
ソフトウェアでは、横スクロールアクションゲーム「スーパーマリオブラザーズ」シリーズとして、約11年ぶりの完全新作タイトル『Super Mario Bros. Wonder』を10月に発売しました。同じく10月に発売した『帰ってきた名探偵ピカチュウ』に加えて、年末商戦にかけて『超おどるメイド イン ワリオ』、『スーパーマリオ R P G』(ともに11月)等のタイトルを発売しております。また、『ポケットモンスター スカーレット・バイオレット』の追加コンテンツ『ゼロの秘宝』の「後編・藍の円盤」を12月に配信する予定です。ソフトメーカー様からもバラエティに富んだタイトルの発売が予定されており、発売済みのタイトルに加えて新規タイトルや追加コンテンツを継続的に投入することで、プラットフォームの活性化に努めます。

財務ハイライト

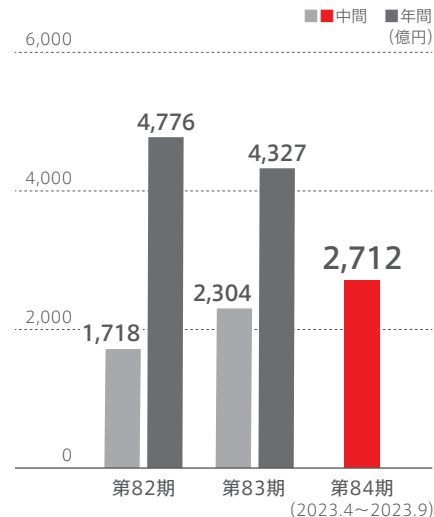
連結売上高



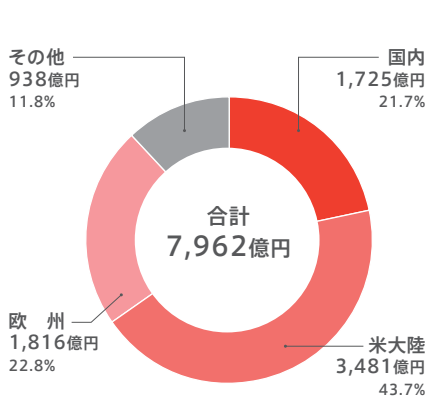
連結営業利益



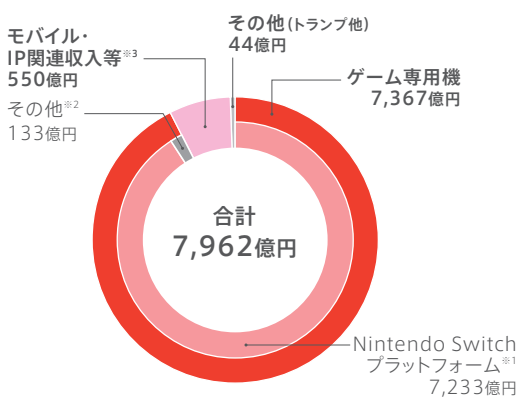
親会社株主に帰属する当期純利益



地域別連結売上高 (2023.4.1~2023.9.30)



連結販売実績 (2023.4.1~2023.9.30)



(参考) ゲーム専用機に含まれるデジタル売上高^{※4}
当第2四半期連結累計期間 2,175億円

- ※1 Nintendo Switchプラットフォームの内訳は、ハード・ソフト(パッケージ併売ダウンロードソフト、ダウンロード専用ソフト、追加コンテンツ、Nintendo Switch Online含む)・アクセサリです。
- ※2 Nintendo Switch以外のゲームプラットフォームやamiibo等です。
- ※3 映像コンテンツ収入、スマートデバイス向け課金収入、ロイヤリティ収入等です。
- ※4 パッケージ併売ダウンロードソフト、ダウンロード専用ソフト、追加コンテンツ、Nintendo Switch Online等の売上高です。

一株当たり配当(金)

■ 2024年3月期(第84期)

[中間]	80円	[期末]	101円(予想)	[年間]	181円(予想)
------	-----	------	----------	------	----------

■ 2023年3月期(第83期)

[中間]	630円※	[期末]	123円※	[年間]	—※
------	-------	------	-------	------	----

※当社は、2022年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を10株に分割しました。2023年3月期の1株当たり配当については当社配当方針に従い、第2四半期末は分割前、期末は分割後の基準で計算しています。年間の配当金額については、当該株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。

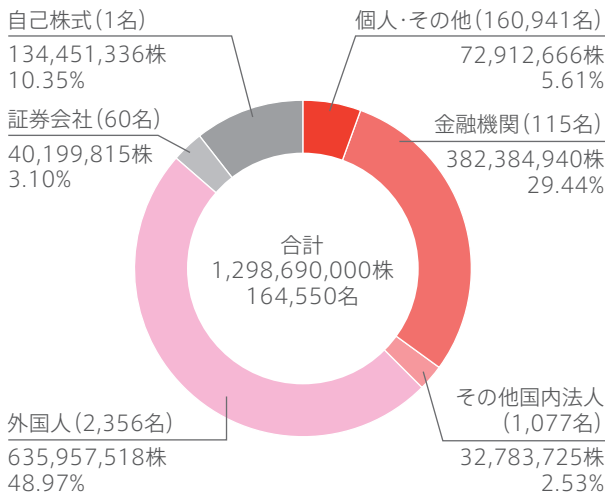
主な今期発売タイトル



帰ってきた 名探偵ピカチュウ: ©2023 Pokémon. ©1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. Developed by Creatures Inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon・名探偵ピカチュウは、任天堂・クリーチャー・ゲームフリークの登録商標です。 超おどる メイド イン ワリオ: © Nintendo Co-developed by INTELLIGENT SYSTEMS スーパーマリオ R P G: © Nintendo/SQUARE ENIX Characters: © Nintendo, © SQUARE ENIX ポケットモンスター スカーレット・バイオレット ゼロの秘宝: ©2023 Pokémon. ©1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャー・ゲームフリークの登録商標です。

株式の状況 (2023年9月30日現在)

所有者別株式数比率



大株主

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	1,933,334	16.61
ジェーピー モルガン チェース バンク 380815	1,152,596	9.90
(株)日本カストディ銀行(信託口)	678,990	5.83
(株)京都銀行	488,020	4.19
野村信託銀行(退職給付信託三菱UFJ銀行口)	421,090	3.62
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティー 505234	204,503	1.76
GOVERNMENT OF NORWAY	190,708	1.64
CITIBANK, N.A. -NY, AS DEPOSITARY BANK FOR DEPOSITARY SHARE HOLDERS	175,433	1.51
ジェーピー モルガン チェース バンク 385781	141,727	1.22
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	122,545	1.05

(注) 1. 当社は自己株式1,344,513百株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率は当社の自己株式を控除して計算しております。

取締役および執行役員 (2023年9月30日現在)

地 位	氏 名	地 位	氏 名
代表取締役社長	古 川 俊太郎	上席執行役員	進 士 仁 一
代表取締役 フェロー	宮 本 茂	上席執行役員	小 泉 歓 晃
取締役 専務執行役員	高 橋 伸 也	上席執行役員	別 府 裕 介
取締役 常務執行役員	柴 田 聡	執行役員	手 塚 卓 志
取締役 上席執行役員	塩 田 興	執行役員	村 上 元
社外取締役	Chris Meledandri	執行役員	山 岸 健太郎
取締役(常勤監査等委員)	吉 村 卓 哉	執行役員	Doug Bowser
社外取締役(監査等委員)	梅 山 克 啓	執行役員	Stephan Bole
社外取締役(監査等委員)	山 崎 正 雄	執行役員	倉 恒 良 彰
社外取締役(監査等委員)	新 川 麻		

会社の概要 (2023年9月30日現在)

商号	任天堂株式会社 (英語名 Nintendo Co., Ltd.)
本社	京都市南区上鳥羽鉾立町11番地1 TEL 075-662-9600(代表)
設立	1947年11月20日
資本金	10,065,400,000円
主な 子会社	任天堂販売株式会社 Nintendo of America Inc. (アメリカ) Nintendo of Europe GmbH (ドイツ)
従業員数	7,641名(連結)

株主メモ

■ 住所変更、単元未満株式の

買取・買増等のお申し出先について

お取引の証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■ 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主名簿管理人

三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

同事務取扱場所

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
大阪府中央区北浜四丁目5番33号

株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
Tel 0120-782-031(フリーダイヤル)
※ 受付時間 平日9:00~17:00

当社ウェブサイト
(株主・投資家向け情報)

<https://www.nintendo.co.jp/ir/index.html>



任天堂株式会社